

とうきょう すくわくプログラム活動報告書(令和7年度)12/8

保育園番号	660896
園名	花と鳥保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音遊び

<テーマの設定理由>

歌や楽器が大好きな0歳児なので、音楽を通して色々な音に触れて楽しんで欲しいと思い、テーマを設定した。また、身近に聞く音にも親しみ、子どもたちの反応をみたい。

2. 活動スケジュール

年5回

子どもたちの活動：年5回(月に1回は取り入れる)

3. 探究活動の実践

<活動のために準備した素材や道具、環境の設定>

楽器(鈴・カスタネット・タンバリン)

みんなの姿が取り組み方が分かるように横一列になって活動

<活動の内容>

子どもたちに簡単に楽器紹介と見本を見せて、見よう見真似で楽器に触れさせる。
子どもたちに馴染みのある歌を歌い、リズムに合わせて鳴らす。表情や声を広い、保育者が言葉にしなが、気持ちを共有していく。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。〉

保育士が持っている楽器に興味を示し、早くやりたいと手を伸ばす姿があった。親しみのある鈴は両手に持って鳴らしたり、鈴の部分を舐めたりしていた。タンバリンや鈴に付いているリボンが気になる子もいた。カスタネットは、指に輪を通す事が難しく、あまり反応が良くなかった。タンバリンは、叩く面を上にして太鼓のように叩いたり、保育士が縦に持っているとき、両側から叩いて音を楽しむ姿が見られた。保育士が歌を歌いながら楽器を鳴らすと、真似してリズムをとる姿があった。

〈子どもたちの様子〉



4. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

馴染みのある鈴やタンバリンは、子どもたちの反応も良く、集中力が続いていると驚いた。途中からは楽器に付いているリボンや音の出る部分に注目し、触ったりして感触を楽しんでいた。保育士が見本を見せたことにより、やり方を分かったようなので、次は最初から楽器をおいてみて、子どもたちがどのように触れたり感じ、どのように遊びを展開していくのかを見ていきたい。